

ライセンス（実施許諾）可能特許一覧

No	整理番号	出願番号	出願日	公開番号	公開日	登録番号	登録日	発明の名称	発明者
1	J055	2005-339801	2005/11/25	2007-145619	2007/6/14	4940444	2012/3/9	生ごみからリサイクル有機質肥料を製造する方法	後藤逸男 稲垣開生
2	J210	2016-225592	2016/11/21	2017-169555	2017/9/28	6273425	2018/1/19	ベビーノ台木接ぎ木トマト、ベビーノ台木接ぎ木トマトの作成方法及びトマトの土壌病害防除方法	篠原弘亮 根岸寛光 キムオッキョン 高畑健
3	J209	2017-007181	2017/1/19	2018-113914	2018/7/26	6889467	2021/5/25	霊長類由来の味蕾オルガノイドの培養方法及び該味蕾オルガノイドを用いた呈味物質のスクリーニング方法	岩槻健 大石祐一
4	J207	2016-176107	2016/9/9	2018-038343	2018/3/15	6197257	2017/9/1	根量減少植物栽培方法	高畑健 篠原弘亮
5	J200	2016-036250	2016/2/26	2017-148026	2017/8/31	6739728	2020/7/28	イネ科植物の細菌性病害の防除剤および防除方法並びに該防除剤をコートした種子	篠原弘亮 根岸寛光 キムオッキョン 粕谷紗代子
6	J205	2017-186072	2017/9/27	2019-058122	2019/4/18	7034465	2022/3/4	体色が変化したアメリカザリガニの作出方法及び体色が変化したアメリカザリガニ作出用の飼料	武田晃治
7	J195	2015-215639	2015/11/2	2016- 95299	2016/5/26	6647734	2020/1/17	心的外傷後ストレス障害治療薬のスクリーニング方法	喜田聡
8	J187	2015-126261	2015/6/24	2017-007985	2017/1/12	5909695	2016/4/8	植物の細菌性病害に対する微生物防除剤および種子コーティング剤並びに該種子コーティング剤をコートした種子	篠原弘亮 根岸寛光 粕谷紗代子
9	J185	2015-502001	2014/12/19	WO2015/093595	2015/6/25	5884098	2016/2/19	微生物保護剤、該微生物保護剤を含むコーティング剤、並びにそれを用いたコーティング種子及びその製造方法	篠原弘亮 根岸寛光 粕谷紗代子
10	J182	2014-218662	2014/10/27	2015- 28080	2015/2/12	5850351	2015/12/11	イネ科植物の細菌性病害の防除剤および防除方法並びに該防除剤をコートした種子	篠原弘亮 根岸寛光 對馬誠也
11	J107	2008-217335	2008/8/26	2010- 51196	2010/3/11	5115982	2012/10/26	小麦加工製品の改質剤及び小麦加工製品の製造方法	野口智弘 新井智美 高野克己
12	J112	2009- 77592	2009/3/26	2010-226996	2010/10/14	5569894	2014/7/4	記憶能力の減退に対する被検化合物のスクリーニング方法	喜田聡
13	J122	2010-042526	2010/2/26	2011-177059	2011/9/15	5370970	2013/9/27	小麦加工製品の改質剤及び小麦加工製品の製造方法	高野克己 野口智弘
14	J123	2009-531283	2008/9/4	2009-031627	2009/3/12	5408660	2013/11/15	パラテルフェニル化合物、その薬理学的に許容される塩、その製造方法及び用途	阿部尚樹 小野瀬淳一
15	J166	2013-192200	2013/9/17	2015- 59090	2015/3/30	6191052	2017/8/18	イネ科植物用の細菌病防除剤および防除方法並びに該防除剤をコートした種子	篠原弘亮 根岸寛光 對馬誠也
16	J214	2017-170713	2017/9/5	2019-043913	2019/3/22	6979193	2021/11/17	α 、 β -不飽和- γ -ラクトン誘導体の合成方法	松島芳隆
17	J170	2013-249365	2013/12/2	2014-131992	2014/7/17	6399425	2018/9/14	水溶性カロテノイド結合タンパク質及びその製造方法	川崎信治
18	J158	2013-028768	2013/2/18	2013-189431	2013/9/26	6149225	2017/6/2	ホタテ貝由来の機能的組成物及びその製造方法	山崎雅夫 大石祐一
19	J172	2013-263686	2013/12/20	2015-120641	2015/7/2	6202570	2017/9/8	魚類用麻酔剤及びその製造方法並びに該魚類用麻酔剤の使用期限を判別する方法	渡邊研一 松原創
20	J139	2011-211164	2011/9/27	2012- 92093	2012/5/17	5685714	2015/1/30	イネ科植物の細菌性病害の防除剤および防除方法並びに該防除剤をコートした種子	篠原弘亮 根岸寛光 對馬誠也
21	J125	2010-070038	2010/3/25	2011-200161	2011/10/13	5721162	2015/4/3	高純度乳酸の製造方法	中西載慶 徳田宏晴 本間裕人 鈴木三知代
22	J150	2012-189523	2012/8/30	2013-241387	2013/12/5	5862889	2016/1/8	M E P 経路中の酵素 D X S の阻害剤	矢嶋俊介 佐々木康幸 北原一治
23	J218	2006- 7865	2006/1/16	2007-186476	2007/7/26	4831409	2011/9/30	魚類用の麻酔剤とその使用方法	渡邊研一
24	J233	2017-521879	2016/5/26	WO2017/047799	2017/3/23	6719135	2020/6/18	m t g A 遺伝子の欠損した微生物	田口精一
25	J216	2017-233347	2017/12/5	2019- 97506	2019/6/24	7045051	2022/3/8	変異型フラジェリン、該変異型フラジェリンをコードするポリヌクレオチド及び該変異型フラジェリンを産生するラクトバチルス・アジリス (Lactobacillus agilis) 変異株	梶川揚申
26	J217	2017-161095	2017/8/24	2019-38675	2019/3/14	7227585	2023/2/14	ケトン類の製造方法	堀容嗣 戸枝一喜 妙田貴生
27	J226	2018-170099	2018/9/11	2019-110892	2019/7/11	7227592	2023/2/14	ω -グリアジンを含有する種類及びその製造方法	岡大貴

※上記特許は特許庁ウェブサイト（J Plat Pat <https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>）でも閲覧可能です。